

一般質問 武蔵重幸議員1項目を問う

問 代表者が維持管理できなくなった山林を町が管理運営することはできないか

答 現在国会において新たな森林管理システムが審議されており、一定の手続きにより市町村に経営管理を委ねることが可能となる見込み



武蔵重幸議員

山林共有地の町による管理運営の受託について

問 90ヘクタールを30数名で利用している共有地

の所有者が高齢になり、維持管理業務ができなくなった山林を町が責任を持って管理運営をする事ができないか。

水源の町として「山林を破壊せず多くの雇用を創る」という視点から、高性能林業機械の導入などによらず施業の効率化ではなく、高密度な作業道路の整備をすることで木材の搬出コストを下げ、間伐や択伐を繰り返し返す永続的な森林経営支援ができないか伺う。

答 森林の多面的機能を十分に発揮させるためには、森林の適切な整備保全を行うことにより、森林を健全な状態で維持管理していくことが必要である。

適切な森林整備が行われなければ、森林が荒廃し、土砂

崩れ等の災害が発生しやすくなり、生活環境に大きく悪影響を及ぼすことになる。安全・安心な暮らしを支える森林の働きの重要性はますます高まってきている。

共有地の取り扱いについては、現在の制度では共有者全員の同意が得られなければ、町で森林の経営管理を行うことは不可能となっているが、現在国会において新たな森林管理システムが審議されており、仮称森林環境剰余税の開始とあわせて平成31年4月に法律が施行される見込みである。このシステムでは、森林所有者みずから適切な経営管理を実行できない場合に、森林所有者からの申し出や意向調査により、市町村が経営管理を行うことができるよう措置され、森林所有者の全部または一部が不明のものについて一定の手続きにより市町村に経営管理を委ねることを可能とする予定。これにより、来年度以降一定の手続きをと

ることによって、共有地を町で経営管理することが可能となる。

永続的な森林経営支援については国有林の施業計画と町の施業計画の整合性を図り、既存林道または作業道と国有林道を接続できないか現在協議をしている。また、高性能林業機械については、林業経営を維持するため、安定的に木材を確保する意味からも林業機械は必要と考えている。

一般質問 吉田修議員 1項目を問う



吉田修議員

問 公共バス停トイレを改修すべきと思うが

答 当初予算化され、改修着手となっている

問 鏡清水にもトイレが必要と思うが

答 冬期間の維持管理費の問題がある

町管理のトイレ施設の洋式化と改装について

問

わが町は四季を通して他市町村から沢山の人が訪れる。道の駅、旬の市、コンビニ、4月にオープンした賑わい広場も広くきれいなトイレである。観光名所の水芭蕉群生地、長老湖のトイレ多くの方が利用でき、また障害者の方にも配慮されたトイレである。しかしながらバス停の一部で黒ずんでいるような箇所も見受けられる。滑津バス停のトイレも役場前のトイレのようにしてほしいとの声も聞かれた。自然豊かな水源の町、街並み景観、観光を推進するうえで他のトイレ施設も点検し、改修すべきものは改修すべきと思うが、町長の見解を伺う。

答

公共トイレについては、地方創生の一環として、交流人口の拡大、町のイメージアップを図るため28年度水

芭蕉群生地トイレの改修、29年度役場前のトイレ改修、本年度では当初予算可決で横川、滑津、峠田バス停のトイレ改修計画となっている。

問

町管理のどのトイレもきれいに清掃されているが、南登山道入り口のトイレでは、老朽した汲み取り式のトイレで外から水が入り込んでいるが、利用者は不快を感じるのではないか。

答

国有地なので森林管理署、県と協議を進めた

問

白石川源流の鏡清水にトイレが必要と思うが。

答

冬期間の問題、維持管理等の経費を考えると手前のトイレ施設の利用促す案内表示など検討したい。